



2025年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年4月25日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社アドバンテスト
 コード番号 6857 URL <https://www.advantest.com/ja/investors/>
 代表者 (役職名) 代表取締役兼経営執行役員社長 Group C00 (氏名) 津久井 幸一
 問合せ先責任者 (役職名) 経営執行役員 CFO (氏名) 高田 寿子 TEL 03-3214-7500
 定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 配当支払開始予定日 2025年6月6日
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年3月期の連結業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	779,707	60.3	228,161	179.5	224,774	187.5	161,177	158.8	161,177	158.8	149,428	77.0
2024年3月期	486,507	△13.2	81,628	△51.3	78,170	△54.4	62,290	△52.2	62,290	△52.2	84,441	△42.5

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	218.67	218.01	34.4	29.5	29.3
2024年3月期	84.45	84.16	15.6	12.3	16.8

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「基本的1株当たり当期利益」および「希薄化後1株当たり当期利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	854,210	506,539	506,539	59.3	690.80
2024年3月期	671,229	431,178	431,178	64.2	584.25

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり親会社所有者帰属持分」を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金および現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	285,971	△42,189	△82,818	262,544
2024年3月期	32,668	△27,940	10,760	106,702

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	65.00	—	18.00	—	25,286	40.6	6.3
2025年3月期	—	19.00	—	20.00	39.00	28,722	17.8	6.1
2026年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 現時点で2026年3月期の配当については未定です。

2. 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期の第2四半期末については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。
 2024年3月期の年間配当については、株式分割の実施により単純合算ができないため、表示しておりません。
 なお、株式分割を考慮しない場合の年間配当金は137円、株式分割を考慮する場合の年間配当金は34.25円です。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	755,000	△3.2	242,000	6.1	240,000	6.8	179,000	11.1	179,000	11.1	243.96

- （注） 1. 業績予想の詳細については、添付P. 4 「（4）今後の見通し」をご覧ください。
 2. 連結業績予想における「基本的1株当たり当期利益」は、2025年3月31日現在の「期末発行済株式数（自己株式を含む）」から「期末自己株式数」を除いた株式数を、期中平均株式数とみなして算定しております。
 詳細な株式数は、※注記事項（3）発行済株式数（普通株式）をご覧ください。

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	766,141,256株	2024年3月期	766,141,256株
② 期末自己株式数	2025年3月期	32,422,231株	2024年3月期	27,729,675株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	737,064,308株	2024年3月期	737,560,501株

- （注） 1. 期中平均株式数は、株式報酬制度に係る株式を考慮して計算しております。
 2. 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

（参考）個別業績の概要

2025年3月期の個別業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

（1）個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	673,095	70.5	217,428	294.7	226,951	290.8	166,854	237.8
2024年3月期	394,694	△18.2	55,081	△58.9	58,068	△61.4	49,394	△57.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
2025年3月期	円 銭 226.24	円 銭 225.77
2024年3月期	66.93	66.80

- （注）当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」および「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

（2）個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円		百万円		%	円 銭
2025年3月期	809,980		426,685		52.7	581.37
2024年3月期	586,204		332,607		56.7	450.14

（参考）自己資本 2025年3月期 426,563百万円 2024年3月期 332,390百万円

- （注）当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本短信には、将来の事象についての、当社の現時点における期待、見積りおよび予測に基づく記述が含まれております。これらの将来の事象に係る記述は、当社における実際の財務状況や活動状況が、当該将来の事象に係る記述によって明示されているものまたは暗示されているものと重要な差異を生じるかもしれないという既知および未知のリスク、不確実性その他の要因が内包されており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当期の財政状態の概況	P. 3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	P. 4
(4) 今後の見通し	P. 4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	P. 4
3. 連結財務諸表および主な注記	P. 5
(1) 連結財政状態計算書	P. 5
(2) 連結損益計算書および連結包括利益計算書	P. 6
(3) 連結持分変動計算書	P. 7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9
(1株当たり情報)	P. 11
(重要な後発事象)	P. 11
2024年度決算(連結)の概要	P. 12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 当期 (2024年4月1日～2025年3月31日) の状況

(単位: 億円)

	2024年3月期	2025年3月期	前年度比
売上高	4,865	7,797	60.3%
営業利益	816	2,282	2.8倍
税引前利益	782	2,248	2.9倍
当期利益	623	1,612	2.6倍

当連結会計年度における世界経済は、地政学リスクに伴う不確実性が継続したものの、欧米諸国を中心とした金融政策の緩和にも支えられ、全体として底堅く推移しました。

このような世界経済情勢のもと、半導体市場は、前年度の調整局面から一転して回復傾向となりました。自動車や産業機器関連などの半導体は依然として軟調に推移したものの、データセンタ向けのHPCデバイスや高性能DRAMなど、AIの普及に関連する半導体需要が市場の伸びを牽引しました。

当社グループの半導体試験装置ビジネスにおいては、AI関連の高性能半導体向け需要が大幅に拡大しました。当社グループは、顧客の要求納期に最大限応えるべく、タイムリーな部材調達および製品供給能力の確保に努め、コア部品に対する既存サプライヤーとの長期契約やサプライチェーン複線化などの施策を通じた取り組みが奏功しました。

この結果、当連結会計年度における売上高は7,797億円（前年度比60.3%増）、営業利益は2,282億円（同2.8倍）、税引前利益は2,248億円（同2.9倍）、当期利益は1,612億円（同2.6倍）となりました。高収益製品の販売比率上昇、円安による増収・増益効果などにより、いずれも連結会計年度における過去最高額を更新しました。なお、第4四半期にのれんおよび無形資産の一部減損損失（約214億円）を計上しております。当連結会計年度の平均為替レートは米ドルが153円（前年度143円）、ユーロが164円（同155円）、海外売上比率は98.0%（同95.9%）でした。

セグメントの業績は次のとおりです。

<半導体・部品テストシステム事業部門>

(単位: 億円)

	2024年3月期	2025年3月期	前年度比
売上高	3,315	5,981	80.4%
セグメント利益 (△損失)	919	2,440	2.7倍

当部門では、自動車や産業機器関連などの成熟半導体向け試験装置需要は軟調である一方で、半導体の複雑性の増加、HPCデバイスなどの性能向上を背景に、高性能S o C半導体用試験装置の売上が大幅に増加しました。メモリ半導体用試験装置については、HBMをはじめとする高性能DRAMに向けた旺盛な試験装置需要を背景に売上が大幅に伸長しました。当社グループの部材調達および製品供給能力の強化もこれらの売上増加を支えました。

以上により、当部門の売上高は5,981億円（前年度比80.4%増）、セグメント利益は2,440億円（同2.7倍）となりました。

<メカトロニクス関連事業部門>

(単位：億円)

	2024年3月期	2025年3月期	前年度比
売上高	527	732	38.9%
セグメント利益(△損失)	92	168	83.0%

当部門では、旺盛な半導体試験装置需要を背景に、関連するデバイス・インタフェースの売上が伸長しました。以上により、当部門の売上高は732億円(前年度比38.9%増)、セグメント利益は168億円(同83.0%増)となりました。

<サービス他部門>

(単位：億円)

	2024年3月期	2025年3月期	前年度比
売上高	1,023	1,084	6.0%
セグメント利益(△損失)	△28	△109	—

当部門では、当社グループ製品の設置台数の増加に伴いサポート・サービスの売上が伸長しました。しかしながら、テストソケットに関連するEssai, Inc. のビジネスにおいて、大口顧客向けの売上が低調に推移していることに加え、新規顧客への拡販が想定より遅延していることを踏まえ、のれんおよび無形資産の減損損失約214億円を計上しました。これらの結果、当セグメントは前年度を上回る損失となりました。なお、前年度のセグメント損失には、取引先との係争に関する受取和解金等による利益約32億円およびのれんの一部減損損失約90億円を含んでいます。

以上により、当部門の売上高は1,084億円(前年度比6.0%増)、セグメント損失は109億円(同81億円悪化)となりました。

② 個別業績の概況

当事業年度は、世界経済が全体として底堅く推移する中で、半導体市場については、データセンタ向けのHPCデバイスや高性能DRAMなど、AIの普及に関連する半導体需要が市場の伸びを牽引しました。当社の事業においては、大幅に拡大したAI関連の高性能半導体向け需要に最大限応えるため、コア部品に対する既存サプライヤーとの長期契約やサプライチェーン複線化などの施策を通じて、タイムリーな部材調達および製品供給能力の確保に努めた取り組みが奏功しました。この結果、売上高は6,731億円(前年度比70.5%増)、高収益製品の販売比率上昇、円安による増収・増益効果などにより営業利益は2,174億円(同3.9倍)、経常利益は2,270億円(同3.9倍)、当期純利益は1,669億円(同3.4倍)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産合計は、のれんおよび無形資産が201億円減少したものの、現金および現金同等物が1,558億円、営業債権およびその他の債権が242億円、繰延税金資産が145億円、その他の金融資産が100億円それぞれ増加したことなどにより、前年度末比1,830億円増加の8,542億円となりました。負債合計は、未払法人所得税が628億円、営業債務およびその他の債務が302億円それぞれ増加したことなどにより、前年度末比1,076億円増加の3,477億円となりました。また、資本合計は5,065億円となり、親会社所有者帰属持分比率は前年度末比4.9ポイント減少の59.3%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金および現金同等物は、前年度末より1,558億円増加し、2,625億円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前利益2,248億円を計上したことに加え、営業債務およびその他の債務の増加(301億円)、営業債権およびその他の債権の増加(△281億円)に減価償却費などの非資金項目等の損益を調整した結果、2,860億円の収入(前年度は、327億円の収入)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、422億円の支出(前年度は、279億円の支出)となりました。これは主に、資本性金融商品の取得による支出(△185億円)、有形固定資産の取得による支出(△174億円)、子会社の取得による支出(△38億円)によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、828億円の支出(前年度は、108億円の収入)となりました。これは主に、自己株式の取得による支出(△501億円)と配当金の支払額(△273億円)によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の当社グループを取り巻く事業環境を展望しますと、暦年2025年の半導体市場は、前年に引き続きAI関連向け半導体需要が牽引するものと見えています。半導体試験装置市場においても、自動車や産業機器向けなどのAI関連用途以外の需要回復にはなお時間を要するものの、半導体の複雑化および生産拡大を背景に、AI関連向け試験装置需要は引き続き高水準に推移するものと見込んでいます。AIに関連した半導体に参入する企業の増加も、この需要に寄与するものと考えます。

一方で世界経済を俯瞰しますと、継続する地政学リスク、急激な為替変動リスクなど、当社グループを取り巻く事業環境は先行きの不透明感が強まっています。

これらの見通しを踏まえ、2025年度の通期連結業績予想については売上高7,550億円、営業利益2,420億円、税引前利益2,400億円、当期利益1,790億円を予想しています。予想の前提とした為替レートは、米ドルが140円、ユーロが155円です。

なお現時点では、関税措置による当社グループ事業および業績への直接的な影響は軽微であると認識しています。しかしながら、当社グループを取り巻く事業環境は不確実性を増しており、依然として予断を許さない状況にあると捉えております。

当社グループは、外部環境の変化に絶えず注意を払い、機敏かつ柔軟に対応するとともに、引き続き第3期中期経営計画で掲げた施策を推し進めることで中長期的なステークホルダーへの提供価値拡大に取り組んでまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、資本市場における財務情報の国際的比較可能性の向上ならびに、グループ会社の財務情報の均質化、効率化を図るため、2016年3月期より国際会計基準(IFRS)を適用しております。

3. 連結財務諸表および主な注記

(1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産		
流動資産		
現金および現金同等物	106,702	262,544
営業債権およびその他の債権	88,855	113,031
棚卸資産	204,389	209,707
その他の流動資産	20,315	14,471
流動資産合計	420,261	599,753
非流動資産		
有形固定資産	78,884	78,602
使用権資産	19,106	18,338
のれんおよび無形資産	98,514	78,365
その他の金融資産	20,139	30,167
繰延税金資産	33,423	47,894
その他の非流動資産	902	1,091
非流動資産合計	250,968	254,457
資産合計	671,229	854,210
負債および資本		
負債		
流動負債		
営業債務およびその他の債務	76,863	107,093
借入金	—	74,952
未払法人所得税	10,262	73,023
引当金	8,668	12,454
リース負債	5,147	5,046
その他の金融負債	1,868	5,790
その他の流動負債	23,469	31,066
流動負債合計	126,277	309,424
非流動負債		
借入金	75,143	3
リース負債	14,153	13,502
退職給付に係る負債	19,134	17,614
繰延税金負債	3,934	4,709
その他の非流動負債	1,410	2,419
非流動負債合計	113,774	38,247
負債合計	240,051	347,671
資本		
資本金	32,363	32,363
資本剰余金	45,441	46,665
自己株式	△56,353	△104,193
利益剰余金	355,299	489,850
その他の資本の構成要素	54,428	41,854
親会社の所有者に帰属する持分合計	431,178	506,539
資本合計	431,178	506,539
負債および資本合計	671,229	854,210

(2) 連結損益計算書および連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)	当連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)
売上高	486,507	779,707
売上原価	△240,477	△334,622
売上総利益	246,030	445,085
販売費および一般管理費	△158,963	△195,392
その他の収益	3,926	1,366
その他の費用	△9,365	△22,898
営業利益	81,628	228,161
金融収益	1,244	1,895
金融費用	△4,702	△5,282
税引前利益	78,170	224,774
法人所得税費用	△15,880	△63,597
当期利益	62,290	161,177
当期利益の帰属 親会社の所有者	62,290	161,177
1株当たり当期利益 基本的	84.45円	218.67円
希薄化後	84.16円	218.01円

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)	当連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)
当期利益	62,290	161,177
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	△640	825
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融 資産の公正価値の純変動	△3,238	△6,740
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	26,029	△5,834
税引後その他の包括利益	22,151	△11,749
当期包括利益	84,441	149,428
当期包括利益の帰属 親会社の所有者	84,441	149,428

(3) 連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本 の構成要素		
2023年4月1日 残高	32,363	44,622	△59,099	319,171	31,637	368,694	368,694
当期利益				62,290		62,290	62,290
その他の包括利益					22,151	22,151	22,151
当期包括利益	—	—	—	62,290	22,151	84,441	84,441
自己株式の取得			△17			△17	△17
自己株式の処分		△1,218	2,727	△596		913	913
自己株式の消却			36	△36		—	—
配当金				△24,890		△24,890	△24,890
株式に基づく報酬取引		1,639				1,639	1,639
その他		398				398	398
その他の資本の構成要素から利益剰余金 への振替				△640	640	—	—
所有者との取引額等合計	—	819	2,746	△26,162	640	△21,957	△21,957
2024年3月31日 残高	32,363	45,441	△56,353	355,299	54,428	431,178	431,178
当期利益				161,177		161,177	161,177
その他の包括利益					△11,749	△11,749	△11,749
当期包括利益	—	—	—	161,177	△11,749	149,428	149,428
自己株式の取得		△48	△50,005			△50,053	△50,053
自己株式の処分		△1,702	2,165	△112		351	351
配当金				△27,339		△27,339	△27,339
株式に基づく報酬取引		2,893				2,893	2,893
その他		81				81	81
その他の資本の構成要素から利益剰余金 への振替				825	△825	—	—
所有者との取引額等合計	—	1,224	△47,840	△26,626	△825	△74,067	△74,067
2025年3月31日 残高	32,363	46,665	△104,193	489,850	41,854	506,539	506,539

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)	当連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	78,170	224,774
減価償却費および償却費	26,104	27,075
減損損失	8,998	21,393
株式報酬費用	1,769	2,893
営業債権およびその他の債権の増減額 (△は増加)	17,400	△28,090
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△30,923	△4,682
営業債務およびその他の債務の増減額 (△は減少)	△16,857	30,124
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△478	3,817
前受金の増減額 (△は減少)	△3,168	11,099
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,011	△408
その他	△249	11,833
小計	79,755	299,828
利息および配当金の受取額	1,202	1,808
利息の支払額	△2,305	△2,522
法人所得税の支払額	△45,984	△13,143
営業活動によるキャッシュ・フロー計	32,668	285,971
投資活動によるキャッシュ・フロー		
資本性金融商品の売却による収入	1,150	—
資本性金融商品の取得による支出	—	△18,529
有形固定資産の売却による収入	49	25
有形固定資産の取得による支出	△19,592	△17,414
無形資産の取得による支出	△951	△2,017
子会社の取得による支出	△8,260	△3,815
その他	△336	△439
投資活動によるキャッシュ・フロー計	△27,940	△42,189
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	54,665	—
長期借入金の返済による支出	△14,667	—
自己株式の処分による収入	867	352
自己株式の取得による支出	△17	△50,080
配当金の支払額	△24,881	△27,320
リース負債の返済による支出	△5,207	△5,323
その他	—	△447
財務活動によるキャッシュ・フロー計	10,760	△82,818
現金および現金同等物に係る換算差額	5,677	△5,122
現金および現金同等物の純増減額 (△は減少)	21,165	155,842
現金および現金同等物の期首残高	85,537	106,702
現金および現金同等物の期末残高	106,702	262,544

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

当社グループは、半導体・部品テストシステム製品群とテスト・ハンドラやデバイス・インタフェース等のメカトロニクス関連製品群の製造・販売を主な事業内容とし、その他にこれらに関連する研究開発および保守・サービス等の事業活動を展開しております。当社グループは3つの報告可能な事業セグメントを有しております。これらの報告可能な事業セグメントは、製品と市場の性質に基づいて決定され、経営者が経営意思決定のために使用する財務情報と同様の基礎情報を用いて作成されております。

半導体・部品テストシステム事業部門は、半導体・電子部品産業においてテストシステム製品を顧客に提供することを事業としております。この事業部門は、SoC半導体デバイス向けのSoCテスト・システム、メモリ半導体デバイス向けのメモリ・テスト・システムなどの製品群を事業内容としております。

メカトロニクス関連事業部門は、半導体デバイスをハンドリングするメカトロニクス応用製品のテスト・ハンドラ、被測定物とのインタフェースであるデバイス・インタフェースおよびナノテクノロジー関連の製品群を事業内容としております。

サービス他部門の内容は、上記の事業に関連した総合的な顧客ソリューションの提供、半導体やモジュールのシステムレベルテストのソリューション、サポート・サービス、消耗品販売、中古販売および装置リース事業等で構成されております。

2. 報告セグメントに関する情報

当社グループは、株式報酬費用調整前営業利益(△損失)をマネジメントによる事業別セグメントの評価等に使用しております。

株式報酬費用は、業績連動型株式報酬および譲渡制限付株式報酬の費用であります。

報告セグメントの利益(△損失)は、株式報酬費用調整前営業利益(△損失)をベースとしております。

セグメント間の売上高は市場実勢価格に基づいております。

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	半導体・部品 テストシステム 事業	メカトロニク ス関連事業	サービス他	消去または 全社	連結
売上高					
外部顧客への売上高	331,542	52,695	102,270	—	486,507
セグメント間の売上高	—	—	—	—	—
合計	331,542	52,695	102,270	—	486,507
セグメント利益 (△損失) (調整前 営業利益 (△損失))	91,916	9,171	△2,828	△14,862	83,397
(調整) 株式報酬費用	—	—	—	—	△1,769
営業利益	—	—	—	—	81,628
金融収益	—	—	—	—	1,244
金融費用	—	—	—	—	△4,702
税引前利益	—	—	—	—	78,170

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	半導体・部品 テストシステム 事業	メカトロニク ス関連事業	サービス他	消去または 全社	連結
売上高					
外部顧客への売上高	598,128	73,180	108,399	—	779,707
セグメント間の売上高	—	—	—	—	—
合計	598,128	73,180	108,399	—	779,707
セグメント利益 (△損失) (調整前 営業利益 (△損失))	244,021	16,786	△10,914	△18,839	231,054
(調整) 株式報酬費用	—	—	—	—	△2,893
営業利益	—	—	—	—	228,161
金融収益	—	—	—	—	1,895
金融費用	—	—	—	—	△5,282
税引前利益	—	—	—	—	224,774

- (注) 1. 全社に含まれるセグメント利益 (△損失) への調整は、主として全社一般管理費および事業セグメントに割り当てられていない基礎的研究活動に関連する研究開発費であります。
2. 前連結会計年度におけるサービス他のセグメント損失には、システムレベルテスト事業についてEssai, Inc. の企業結合により取得したのれんの一部について認識した減損損失8,998百万円、ならびに取引先との係争に関する受取和解金等による利益3,179百万円が含まれます。当連結会計年度におけるサービス他のセグメント損失には、システムレベルテスト事業についてEssai, Inc. の企業結合により取得したのれんおよび無形資産について認識した減損損失21,393百万円が含まれます。

3. 地域別売上高

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
日本	19,723	15,849
米州	37,621	47,119
欧州	17,643	19,962
アジア	411,520	696,777
合計	486,507	779,707

(注) 1. 外部顧客に対する売上高は顧客の所在地に基づいております。

2. 各区分に属する主な国または地域

(1) 米州……………米国、ブラジル等

(2) 欧州……………ドイツ、アイルランド等

(3) アジア……………台湾、中国、韓国、マレーシア等

(1株当たり情報)

基本的1株当たり当期利益および希薄化後1株当たり当期利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社の所有者に帰属する当期利益 (百万円)	62,290	161,177
親会社の普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
基本的1株当たり当期利益の計算に使用する当期利益 (百万円)	62,290	161,177
当期利益調整額 (百万円)	—	—
希薄化後1株当たり当期利益の計算に使用する当期利益 (百万円)	62,290	161,177
基本的平均発行済株式数 (株)	737,560,501	737,064,308
ストック・オプションによる希薄化の影響 (株)	679,616	309,713
業績連動型株式報酬による希薄化の影響 (株)	716,468	298,012
譲渡制限付株式報酬による希薄化の影響 (株)	1,164,412	1,638,715
希薄化後平均発行済株式数 (株)	740,120,997	739,310,748
基本的1株当たり当期利益 (円)	84.45	218.67
希薄化後1株当たり当期利益 (円)	84.16	218.01
逆希薄化効果を有するため、希薄化後1株当たり当期利益の 計算に含めなかった金融商品	—	—

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「基本的1株当たり当期利益」および「希薄化後1株当たり当期利益」を算定しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2025年4月25日
株式会社アドバンテスト

2024年度 決算（連結）の概要

1. 損益

(単位：億円)

	2023年度 実績	2024年度実績					前年度比		2025年度業績予想	
		1Q	2Q	3Q	4Q				通期	前年度比
売上高	4,865	1,387	1,905	2,182	2,323	(7,400) 7,797	2,932	60.3%	7,550	△3.2%
売上原価	△2,405	△618	△804	△993	△931	△3,346	△941	39.1%	—	—
販売費および一般管理費	△1,590	△456	△468	△494	△536	△1,954	△364	22.9%	—	—
その他の収益・費用	△54	0	3	△3	△215	△215	△161	4.0倍	—	—
営業利益 (売上高比率)	816 (16.8%)	313 (22.6%)	636 (33.4%)	692 (31.8%)	641 (27.6%)	(2,260) 2,282	1,465	2.8倍 (29.3%)	2,420 (32.1%)	6.1%
金融収益・金融費用	△34	6	△29	14	△25	△34	1	△2.1%	—	—
税引前当期利益 (売上高比率)	782 (16.1%)	319 (23.0%)	607 (31.9%)	706 (32.3%)	616 (26.5%)	(2,250) 2,248	1,466	2.9倍 (28.8%)	2,400 (31.8%)	6.8%
法人所得税費用	△159	△80	△153	△187	△216	△636	△477	4.0倍	—	—
当期利益 (売上高比率)	623 (12.8%)	239 (17.2%)	454 (23.9%)	519 (23.8%)	400 (17.2%)	(1,675) 1,612	989	2.6倍 (20.7%)	1,790 (23.7%)	11.1%

(注) 上段()の数値は、2025年1月29日発表時の予想です。

2. 財政状態

(単位：億円)

	2023年度 実績	2024年度実績				前年度末比
		1Q末	2Q末	3Q末	4Q末	
総資産	6,712	7,232	7,621	7,938	8,542	27.3%
親会社の所有者に 帰属する持分合計	4,312	4,569	4,758	4,969	5,065	17.5%
親会社所有者帰属持分比率	64.2%	63.2%	62.4%	62.6%	59.3%	—

3. 配当の状況

(単位：円)

	2023年度 実績	2024年度実績			2025年度予想		
		年間	中間	期末	年間	中間	期末
1株当たり配当金	—	19.00	20.00	39.00	未定	未定	未定

(注) 1. 2024年度の期末配当については、5月22日開催の取締役会において決議する予定です。

2. 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。

2023年度の年間配当については、株式分割の実施により単純合算ができないため、表示しておりません。

なお、株式分割を考慮しない場合の年間配当金は137円、株式分割を考慮する場合の年間配当金は34.25円です。

3. 2025年度の配当については、現時点で未定です。今後の業績等を勘案し、可能となった時点で速やかに開示する予定です。